



報道関係各位

2023年5月29日
自然電力株式会社

自然電力、ラキシャルプフェス2023の カーボンオフセット開催をサポート

自然電力株式会社(以下、自然電力)は、2023年6月16日(金)、17日(土)、18日(日)に、東京・原宿にて開催される、ナチュラルコスメやオーガニックコスメの見本市「My Organic Friends Fes 2023 by Salon de LA CARPE」(通称:ラキシャルプフェス)において、二酸化炭素の排出実質ゼロでの開催をサポートいたします。

自然電力は、「サステナブルな未来を作る」というラキシャルプフェスが掲げるテーマに賛同し、イベントで使用される電力や、会場までの来場者や運営スタッフの移動で排出されるCO₂約10トン、自然電力が保有する環境証書のJクレジットをイベント運営者に提供することで、イベントにおける二酸化炭素排出量を実質ゼロにします。

オフセット対象:ラキシャルプフェス2023の開催3日間で排出される以下のCO₂

- ・来場者/運営者の移動
- ・会場で使用する電力
- ・会場で使用する水道
- ・会場で廃棄されるゴミ(排出ゼロで計算)

オフセット量:約10t(※)

また、6月16日(金)11:00～の特別セミナーには、自然電力が出資し、環境問題をビジネスで解決できるビジネスプロデューサーを育成するビジネススクール Green Business Producers を運営する、一般社団法人GBPラボラトリーズ副代表理事の小田切裕倫が登壇し、展示会の主催者でもあるラキシャルプ代表の新井ミホ氏と共に、サステナブルな未来について事例を交えながらお話しします。

自然電力は今後、ラキシャルプとの共同企画で、地域共創を考え体験するグリーンツーリズムの開催やセミナーなど啓蒙支援活動を行っていく予定です。

自然電力は「青い地球を未来につなぐ」ため、地域と共生する再エネ電源の開発にEMS・蓄電池等のデジタル技術を組み合わせることで、脱炭素化やエネルギーレジリエンス強化など様々なニーズに柔軟に対応し、一日も早い自然エネルギー100%の世界の実現を、パートナーの皆さまと共に目指します。

※ 昨年度実績に基づく想定量。実際の無効化量はイベント終了後に集計。



【自然電力株式会社について】

2011年6月設立。「青い地球を未来につなぐ」を掲げ、太陽光・風力・小水力・バイオマスによる再生可能エネルギー発電所の開発・資金調達・アセットマネジメントを手掛ける。2016年より海外事業にも注力しており、東南アジア・ブラジルを中心に開発・発電事業を展開している。また、2019年からはエネルギーテック事業に参入し、自社開発のEMS(エネルギー管理システム)により、マイクログリッドやVPPの構築やEVのスマート充電サービス等を提供する。これまでグループとして国内外で1ギガワット以上の再生可能エネルギー発電事業に携わっている。

- ・本社: 福岡県福岡市中央区荒戸1丁目1番6号 福岡大濠ビル3F/6F
- ・代表取締役: 磯野謙、川戸健司、長谷川雅也
- ・URL: <http://www.shizenenergy.net>

【ラキヤルプフェスについて】

ラキヤルプフェスは、「サステナブルな未来をつくる」をテーマに、2018年よりスタートしたナチュラル&オーガニックビューティー見本市。ますます多様化する社会と大きく変化する生活様式の中で、急速に高まるナチュラル&オーガニックライフへのニーズに応えるべく、自分たちの暮らしを見つめ直し、未来の地球と人のためのサステナブルな暮らしづくりに役立つ「学び」「知る」ためのリアル&デジタル体験型の出会いの場をつくります。

第6回の開催となる今年は、より一層サステナブルな取り組みの一環として、参加企業すべてが自社で取り組む社会貢献活動をメッセージ化して発信。また、参加するスタッフへ向けた特別施策として、長崎県の農家さんたちの協力で、規格外「もったいない野菜」を活用したお弁当の販売も実施します。

今後はご来場の皆さまへもこのような規格外野菜の活用をはじめ、これまで廃棄されている「もったいない」ものたちの資源活用法を、ラキヤルプフェスを通して発信していきたいと思っております。

- ・日程: 2023年6月16日(金)、17日(土)、18日(日)
- ・会場: WITH HARAJUKU HALL 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前1-14-30 3
- ・URL: <https://lacarpe.jp/fes/fes2023/>

【お問合せ先について】

自然電力株式会社 広報部 幸野(こうの)
Email: se-comm@shizenenergy.net